

# 集団 ストーカー 犯罪

役所・自治体・会社・学校のイジメ・ご近所トラブル・防犯を装い社会的に抹殺！

24時間 365日恐怖の監視という、信じられない事が現実起きています。多勢による執拗な嫌がらせで、精神的に追い込む！

自殺強要！  
事故誘発！  
犯罪誘発！  
完全犯罪！  
社会的に抹殺！  
精神疾患に！

## なぜ？ 善良な一般市民がターゲット！？

身に覚えのない加害！ 誤解された新種の凶悪犯罪！ 最先端テクノロジー悪用！

加害組織は、盗聴・盗撮・通信傍受・スマホ、パソコンハッキング  
家宅侵入・GPS尾行により行動パターン全ての個人情報を把握し  
万引きの常習犯、危険人物等『犯罪予備軍』として、でっち上げ  
想像を絶する嫌がらせを延々と開始します。

組織的に用意周到にターゲットを追い詰めます！  
被害者は警察・弁護士・議員・人権擁護委員に  
相談しても助けてもらえません。

### 嫌がらせの協力依頼！

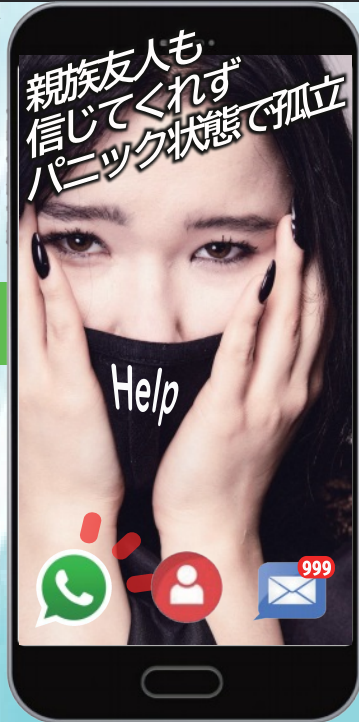
見知らぬ複数の人達から組織的に嫌がらせを受ける。集団で  
追い込む為に大勢の人に加害者は〈ささいなこと〉を依頼します。

#### こんなことを頼まれます

- あの人 cameたらこう言って
- あの人 cameたら大きい音を出して
- あの人 cameたら皆で咳払いをして
- あの人 cameたらニヤリと笑って
- あの人 cameたら、この仕草をして

#### こんな理由で頼んできます

- あの人 の為にかかって欲しい
- マイナス思考を取り除くため
- あの人 の病気の治療のため
- 大規模なドッキリ！
- 単に悪い人だから等



**集団ストーカー被害の理由**

- カルト宗教とのトラブル。
- 地域社会での村八分。
- 企業でのリストラ工作。
- 家庭争議での「別れさせ工作」。
- 遺産乗っ取りや地上げ工作。
- 産業スパイ利益獲得の為。
- 復讐代行。
- 学校での集団いじめ。
- ネットでの政治的書き込み。

そして殆ど被害者は、思い当たる理由もなく延々と嫌がらせを受け続けています。

**年間の自殺者が2万~3万の国**

- 集団ストーカーの別名は、自殺強要ストーキングと言います。
- 集団ストーカー被害者は、国内に2万~3万はいると言われていいます。
- 過去20年間の自殺者の中に、どれ程の被害者が、誰にも理解されず亡くなったことか…。
- 芸能界のネットリンチ、自殺には、この手法が用いられています。

**ストーカー規制法は機能しない**

- 集団ストーカーは大人数で、見た事もない者が入れ替わり立ち替わり犯行に及び、証拠を取っても証拠にならない。
- 恋愛の限定のあるストーカー規制法では、警察も動かない。
- 条例レベルの規制では、この最先端科学技術（テクノロジー犯罪）悪用の総合的犯罪、殺人罪に匹敵する凶悪犯罪も軽微な犯罪と誤解を受ける。
- 犯罪の全貌を明らかにし、それに見合った法整備と刑罰を求める。

**地域の防犯パトロール悪用**

- 警察の生活安全課指導の防犯ネットが、何ら罪を犯していないターゲットを『犯罪予備軍』として監視を行う。その手法は公安警察の行動確認と酷似しています。
- 攻める防犯として、一般市民に付きまとい、法律にも無い衆人監視と嫌がらせが行われている。
- 防犯ネットには、カルト教団の信者が率先して参加している。



卑劣な人権侵害！

広がる世界犯罪『狙われた個人』！



# ガスライティング手法

殺人暴行傷害以上の残酷な完全犯罪、スローキル！時間をかけ精神的に追い込み自殺させる！

ガスライティングとは、証拠を残さずにターゲットを心理的、精神的に追い詰めたり、自殺まで追い込むことのできる手法です。また、逆に『被害を訴えた人の方が精神的に異常である』という錯覚に陥らせることが出来、ターゲットを精神疾患、統合失調症、そして自殺をさせる事の出来る、証拠を全く残さず、誰にも分からず、人を社会的に抹殺し、実際に自殺をさせるという完全犯罪型殺人手法です。

現代は防犯ネット等の社会インフラの一部となり、善良な市民が加担させられ、利益化、組織防衛に使用されています。

◆ガスライティングとは、1940年の英国映画『ガス燈』から来ています、後に精神的虐待の事を指し、精神医学用語に使われています。現代型ガスライティングは、最先端科学技術（テクノロジー犯罪）を併用し、24時間虐待が可能となり、通常の怒りにまかせての凶行殺人以上の残酷性があります。

【ほめかし】本人しか知り得ない情報を盗聴、盗撮を含むあらゆる監視行為にて取得し、遠回しの言動や仕草で「知っている」と教えます。加害者に監視されているという、恐怖心を与えます。

【マインドゲーム】ターゲットの物を隠したり、動かしたりし、自分の記憶に疑いを持たせます。見覚えの無い物が家に置かれているなど、自宅に不法侵入してくることもあります。

【アンカリング】周囲につき纏い、特定の物、行動を異常な頻度で見せつけます。すれ違う人が全員咳払いをする、特定の物や扮装をした人がどこに行っても現れるなど

【ノイズキャンペーン】近隣と共謀し、四六時中騒音を立てます。車・バイクのエンジン音、大きな音でドアを閉める、深夜の洗濯、テレビ等、ある一定の音を一晚中鳴らし続ける。

【ブライティング】急に明かりをつけ驚かせます。窓下を通ったとたん明かりをつける、車のライトで突然照らすなど

【コリジョン】こちらの行動を予測し、妨害します。スーパーでいつも買う物を先に買い占めてしまう、通行妨害など。

【モビング】会社のリストラ工作、嫌がらせて退社させます。

全人類共通の脅威！

集団ストーカーとテクノロジー犯罪はセットで行われています！

# テクノロジー犯罪サイバー拷問

マイクロ波攻撃、ハバナ症候群の武器システムは急速に進歩しています、そして一般市民に人体実験！

現在では、このマイクロ波攻撃は軍事兵器、政府要人外交官に使われている事が公になりました、そして被害者に保障も米国議会では可決しています！ キューバ、中国の米大使館員のハバナ症候群、又は中国人民解放軍によるインド軍に対するマイクロ波兵器使用。しかしその一方で、かなり以前から全世界で一般市民に対して使用されている事実は被害者以外は、誰も知らない現実があり、国連でも、ようやく調査に入った段階です。

具体的には電磁波という物を使い、遠隔から盗聴盗撮、ハッキング、身体への攻撃、音声送信（V2K）脳神経への介入操作が（ブレイン・マシン・インタフェース）人体実験のように集団ストーカー被害者、一般市民に行われています。日本国内にも、それを使用出来る機関団体があり、各都道府県全域に存在する被害者の現実を知ってください！ これは一国民ならずとも、全世界にとって極めて深刻な事態です。

- 日本精神医学会にてマイクロ波聴覚効果を発表 小池誠博士
- 日本各地で集団ストーカー周知デモ街宣、ポスティング活動が広がる。
- 国連をはじめ、日本国内、内閣府、議会条例改正、法整備請願、陳情。
- NPO 理事長 押越清悦、選挙活動を通じての周知、NHK はじめ報道機関が、集団ストーカーについて報道。

日本でも声を挙げています！ 2021TI DAYには森友学園問題の籠池御夫妻が大坂にてデモ参加



8月29日 TI-DAY 新たな人権侵害の日 全世界一斉抗議の日



電磁波攻撃を受けている被害者の写真です。知らぬ顔でよいのですか？明日はあなたの身に襲いかかります。



（新しいアルミ板に、このように傷が深につきます、これを人間の身体表面、内臓に当てられると...）



押越清悦（おしこし せいいち）  
特定非営利活動法人 NPO TARGETED INDIVIDUALS JAPAN 理事長  
集団ストーカー・テクノロジー犯罪被害者の会  
2020年 東京都知事選出馬 初めてDSの行うNWOについて言及。  
2020年 内閣府安倍総理大臣宛、被害者の署名と共に請願書提出、同時にデモ行進。  
2020年 国連人権委員会宛、日本の被害状況を報告。  
2021年 4月名古屋市長選、7月東京都議選出馬。  
8月国家に対し東京大阪同時抗議周知活動

〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目36番2号 新宿第七葉山ビル3階 Tel 09038888005



<https://npoj.com/>